

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価調書

【評価方法】各事業ごとに5段階(見直し不要「5」～見直しが必要「1」)で評価しております。

番号	事業名	事業概要	事業実績(実績額・内訳・件数等)	委員評価結果							
				A	B	C	D	E	F	G	平均
1	商工業経営安定資金融資利子補給	商工業経営安定資金の融資を受けた者の利子を補給(補助)	2,236千円 ※補給対象:158件	4	5	5	4	5	5	4	4.6
2	商工業経営安定資金融資保証料補給	商工業経営安定資金の融資を受けた者の信用保証料を補給(補助)	1,682千円 ※補給対象:27件	4	5	5	5	5	5	4	4.7
3	クーポン券発行事業	世帯収入の減少や物価高騰などにより地域経済が低迷していることから、クーポン券の配布により町内の消費を喚起・下支えし、地域経済の活性化を後押しするとともに、世帯の負担軽減を図る	全体132,783千円 ①事業費(クーポン券換金) ②事務費(印刷製本費、郵便料等) ※クーポン利用枚数:241,140枚	3	5	5	5	5	5	5	4.7
4	個人旅行誘客促進事業	町内宿泊利用が低迷しているため、宿泊施設に助成を行い、利用者に対し宿泊料を最大半額(上限10,000円)割引することで個人旅行を喚起する	全体25,545千円 ①事業費(宿泊助成) ②事務費(広告宣伝費等) ※助成対象宿泊数:3,628件	4	5	4	2	5	5	3	4.0
5	団体旅行誘客促進事業 ※事業取り止め										-
6	高校生・大学生等扶養世帯に対する生活支援給付金	感染症の長期化や物価高騰の中で、様々な費用負担が大きいと考えられる高校生・大学生等を扶養する世帯に対し、高校生・大学生等一人あたり一律5万円の給付金を支給	全体60,193千円 ①給付金 ②事務費(印刷製本費、郵便料等) ※給付世帯数:928世帯	4	3	5	5	5	5	5	4.6
7	介護施設等新規入所者検査事業	介護施設等に新たに入所(入居)する方が無料でPCR検査を受検できるよう、検査費用を町が負担するもの(町が検査機関へ委託)	全体2,640千円 ①予備費分 ②通常予算分 ※負担対象施設数:19世帯	4	3	5	3	4	5	5	4.1
8	保育施設等感染症対策支援事業	民間保育施設及び学童保育施設の新型コロナウイルス感染症対策に係る消耗品等購入費用の助成	2,893千円 ※対象施設数 保育所5、認定こども園2、認可外こども園5、幼稚園1、学童保育5	5	5	5	3	5	5	5	4.7

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価調書

【評価方法】各事業ごとに5段階(見直し不要「5」～見直しが必要「1」)で評価しております。

番号	事業名	事業概要	事業実績(実績額・内訳・件数等)	委員評価結果							
				A	B	C	D	E	F	G	平均
9	保育所及び学童保育施設における感染症対策環境改善事業	大中山保育所、子育て支援センター及び学童保育施設に換気機能付きのエアコン設備を設置。また、感染症対策用の必要物品を購入し、保育環境の改善を図る	全体16,967千円 ①換気機能付冷房機 ②感染症対策消耗品	4	5	5	4	5	5	5	4.7
10	新型コロナウイルス感染症自宅療養者等に対する食料等配布支援事業	自宅待機となった方へ北海道から食料等支援事業があるが配布遅延のため、自宅療養者等に対し速やかに支援物資を配布することで生活維持を支援する	全体8,666千円 ①予備費分 ②通常予算分	4	5	5	5	5	5	5	4.9
11	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う廃棄物対策環境整備事業	コロナ禍により外出や外食の機会が減り家庭ごみの排出量が増え、従来のごみステーション数では受けきれない状況となっており、衛生環境の観点からも望ましくないことからごみステーションを増設	2,917千円 ※増設数:26基	4	3	4	4	4	5	5	4.1
12	オンライン授業支援事業	円滑なオンライン授業のためのICT環境を拡充し、児童・生徒の学びの保障を推進	全体13,950千円 ①各種備品(電子黒板・プロジェクター等) ②無線LAN増設 ③タブレット保険料 ※電子黒板設置数:34台	4	5	5	5	4	5	4	4.6
13	修学旅行等延期に伴う追加的費用負担事業	町立学校の修学旅行等を中止又は延期した場合に発生する、児童生徒分のキャンセル料金について、町が負担し保護者の経済的な負担の軽減を図る	98千円 ※キャンセル人数:12人	4	5	5	3	5	5	5	4.6
14	学校給食安定供給事業	食材費等が高騰していることから主たる食材の増額分を七飯町学校給食センター運営委員会に補助金として支援する	補助額2,000千円	4	5	5	5	5	5	5	4.9
15	生涯教育施設感染症対策環境整備事業	生涯教育施設における感染症対策として必要な環境整備を行う	全体1,829千円 ①感染症対策備品 ②感染症対策消耗品	4	5	5	4	4	5	5	4.6
16	社会体育施設感染症対策事業	町民プール更衣室利用時の三密を解消するため、プレハブを購入し更衣室を増設させ、更衣スペースを確保するほか、抗菌・抗ウイルス仕様の椅子に更新	全体5,909千円 ①プレハブ設置 ②椅子更新 ※プレハブ2棟、椅子100脚	3	5	4	4	4	5	5	4.3

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価調書

【評価方法】各事業ごとに5段階(見直し不要「5」～見直しが必要「1」)で評価しております。

番号	事業名	事業概要	事業実績(実績額・内訳・件数等)	委員評価結果							
				A	B	C	D	E	F	G	平均
17	公共的空間安全・安心確保事業	感染症拡大防止対策として、役場庁舎等公共施設に必要な消耗品及び備品を確保する	全体652千円 ①感染症対策備品 ②感染症対策消耗品	5	5	5	5	4	5	5	4.9
18	緊急対策型雇用創出・研修事業	感染症の影響による失職者等を対象に緊急雇用対策のため会計年度任用職員を採用する事業	全体30,099千円 ①報酬 ②期末手当 ③共済費 ④費用弁償(通勤手当)	4	5	4	5	4	5	4	4.4
19	交通事業者車内掲示による観光誘客促進事業	感染症の影響が著しい町内観光関係事業者の経営改善のため、町内バス・タクシー事業者及び函館バス株が所有する車両に町内への観光誘客促進に向けたステッカーを設置	全体4,726千円 ①ステッカー印刷製本費 ②ステッカー広告(掲載)料	4	5	4	3	4	4	4	4.0
20	町内事業者支援給付金事業	物価高騰の影響が幅広い業者に及んでいることから、その影響を緩和しきめ細やかな支援を実施するため、個人に5万円、法人に20万円を一律給付する	全体141,144千円 ①事業費(給付金) ②事務費	4	5	5	4	4	5	4	4.4
21	高齢者世帯等地域生活支援助成金事業	北海道の補助事業を活用し、コロナ禍における燃料価格や物価の高騰による影響が大きいとされる低所得の高齢者、障がい者世帯及び、ひとり親世帯に対して、1世帯当たり1万2千円を給付	全体12,168千円 ①高齢者世帯 ②障がい者世帯 ③ひとり親世帯	4	4	5	3	5	5	5	4.4
<p>事業効果についての意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号4「個人旅行誘客促進事業」は、制度そのものは良いのに実施するタイミングが悪く効果があったかどうかには疑問が残る。旅行者への違った還元方法もあろうかと思うので、引き続き様々な施策を検討いただきたい。 ・事業番号6「高校生・大学生等扶養世帯に対する生活支援助成金」では、私の子どもが高校生であり給付金をいただいた。参考書類や模試の代金、通学のための交通費(バス代)、そして今の時代に必須のスマホ代等様々な費用がかかるので本当に助かる支給であった。 ・事業番号10「自宅療養者等に対する食料等配布支援事業」では、私自身が令和4年7月にコロナウイルスに罹り、買い物に行けず困っていたところ食料支援があり本当に助かった。同時期に函館市在住の職場の同僚も罹患したが、そのような支援が無く七飯町の事業を感心していた。 ・事業番号12「オンライン授業支援事業」に関連して、コロナ対策+ICT推進の事業は高評価であるが、今回導入した電子黒板を使用した教員が電子黒板なしの学校へ異動した場合、教育活動(授業づくり)が後退してしまう印象がある。「各学校の予算枠内で」という要望の仕方ではなく、「町内一律で」という方法も時には必要である。 											